

祝

令和5年神崎市 二十歳のつどい

1月8日、中央公民館で二十歳のつどいが開催されました。

晴天にも恵まれて、コロナ禍でも無事開催。大人としての自覚と責任を持ち、歩みをすすめます。

民法改正に伴い、令和4年4月から成年年齢が18歳に引き下げられたため、名称を「成人式」から「二十歳のつどい」に変更し開催しました。



▶ 対象年代 H14.4.2～H15.4.1
▶ 該当者数 353人
▶ 出席者 261人

★神崎中学校出身 ◆千代田中学校出身 ♠脊振中学校出身

実行委員に聞いた！ あなたの未来の 夢は？



今の自分に「将来の夢は」と聞かれても明確な答えは出せませんが、仕事もプライベートも充実させて人としても成長していきたいです。

これからも「もっと大きなはずの自分を探す終わりなき旅」を続けていきたいです。

★桑田 大成さん

20年間数えきれないほどの皆さんに支えられてここまで成長することができました。

人は決して一人では生きていけません。今度は自分がお世話になった人に恩返しができるよう、そして、たくさんの人を支えられる大人になりたいです。

★牟田口 翔伍さん



私は将来、誰かに頼ってもらえるような人になりたいです。そのためには普段の生活を見直し、成人としての自覚を持った行動が大切だと思います。学校の先生として働くために、残りの学生生活を有意義なものにしていきたいです。

★福田 椋介さん



将来は、医師として佐賀県の医療を支えられる人間になることが目標です。さまざまなことを経験して余裕のある大人になり、どんな人とも気さくに話せるようになりたいです。勉強も遊びも、全力で楽しみながら頑張ります。

◆多久島 彩乃さん



私の夢は日本語教師になることです。現在は大学でアジア圏の文化や社会、語学を勉強しているので、アジアを中心に世界で活躍できる人材になりたいと考えています。

そのためにも講義や資格取得に力を入れていきたいです。

◆横尾 涼香さん



成人という大きな節目を迎えた今、私は、社会人として一つ一つの仕事を柔軟にこなしながら、一人の人間として成長し続けたいです。

また、今までお世話になった、たくさんの人への感謝の気持ちを忘れず、少しでも恩返しができるように頑張ります。

◆平石 こころさん



新型コロナウイルスが拡がり、日々の生活や人との関わりが大きく変化し、考える力が求められる世の中になりました。

私は二十歳の節目にあたりこれまで支えていただいた人への感謝の気持ちを忘れず社会の一員として責任を持った行動を心がけます。

♠徳川 菜葉さん



将来、患者さんに寄り添ってリハビリできる理学療法士になるために日々勉強しています。

これから人として成長できるよう、また、これまでお世話になった人に恩返しできるように、日々努力していきます。

♠大坪 さくらさん



二十歳の想い

会場インタビュー ●神崎中 ●千代田中 ●脊振中



家族へ。
20年間育ててくれてありがとう。
これから恩返ししていきます！

●森崎 太星さん



仕事を頑張って素敵な女性になっていますか？10年後の自分に聞いてみたいです。

●宮地 美ノ理さん



脊振の好きなところは、自然が多く、人とのつながりを大切にすることです。

●一番ヶ瀬 蓮さん

平成14、15年の主な出来事

- ▶ 日韓共催サッカー W杯で日本、初のベスト16
- ▶ 初の日朝首脳会談
- ▶ 野生のアザラシ「タマちゃん」ブーム
- ▶ 大相撲の朝青龍がモンゴル出身で初めて横綱に昇進

3年ぶりの開催 神崎市子どもまつり

12月11日



第22回神崎市子どもまつりが3年ぶりに中央公民館など3会場で開かれ、多数の親子連れが昔遊びやミュージカルなど15のコーナーで多彩なイベントを楽しみました。

子どもたちは興味深そうに風船でんわ・使い捨てカイロ作りなどの科学実験に挑戦し、けん玉遊びは親子で夢中に。段ボール迷路や、パトカー・消防車の試乗では目を輝かせて楽しんでいました。

保護者の一人は「久しぶりに子どもたちが大勢集まっていきいきと遊んでいる姿がよかった」と話していました。

カラテ甲子園 兄弟で全国3位入賞!

11月30日



三井所太陽さん、大地さん(神崎町本堀)が11月20日に国立代々木競技場第一体育館で開催された「文部科学大臣杯第16回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会」に出場し、ともに3位に入賞し、市長を表敬訪問しました。

太陽さんは「良い意味での緊張感を持って戦えた」と話し、市長は「兄弟で全国3位入賞はすごいこと。これからも頑張ってもらいたい」と激励しました。

色鮮やかな花を楽しみに チューリップ球根寄贈

12月13日



神崎町一丁目の百田種苗農材(株)からチューリップの球根を寄贈いただきました。

市長は「ありがとうございます。春を楽しみにしています」とお礼を述べ、球根の植え方や、育て方について熱心に耳を傾けました。

いただいた球根は市役所西側に植栽しました。春には色鮮やかな花が道行く人を楽しませてくれることでしょう。たくさんの球根をありがとうございました。

税の役割や必要性学ぶ 租税教室を開催

12月7日



次代を担う児童・生徒に税の意義や役割を正しく理解してもらい、税に対する知識を深めることを目的に、千代田中学校・脊振小学校・仁比山小学校で租税教室を開きました。

授業では市職員が講師となり、税の役割や必要性を学んでいくアニメーションの鑑賞や、1億円の使い道を話し合うミニ議会などを行いました。児童からは「税金がないと不便なことがたくさんあると分かったので税金についてもっと調べてみたい」などの感想がありました。



高取山公園(神埼市地域おこし協力隊)
https://www.instagram.com/takatoriyama_park



Instagram アカウント名:くねんニャン[公式]
<https://www.instagram.com/kunennyan0501/>



決意新たに出初式 神埼市消防団

1月8日



神埼市消防団の出初式が、神埼中央公園グラウンドで行われました。市民の生命、財産を守る重要な役割を担う団員たちは、気持ちを引き締め、決意を新たにしました。

式には団員387人が参加。服装や規律性などの点検を受けた後、引き締まった表情で分列行進を披露。江頭文則団長が「地域住民の安心安全な暮らしを守るため全力を尽くしてほしい」と訓示しました。

式の後、伝統の馬簾回しが行われ、真っ白な締め込み姿の団員が支える馬簾めがけ一斉放水。色とりどりの放水が新春の空に飛び交いました。

しっかり前を見て！ 冬の交通安全県民運動

12月15日



交通安全協会や、警察署員などが参加して、冬の交通安全県民運動キャンペーンが行われました。今回は、市役所旧庁舎跡地で、国道34号を通行するドライバーに交通安全を呼び掛けました。

昨年の交通事故発生件数は、全国的に6年連続で減少していますが、神埼警察署管内ではいまだに多くの事故が発生しています。中でも車と歩行者の事故が多く、ドライバーから見て右から来る歩行者との衝突が多くなっています。

ドライバーの皆さん、しっかり前を見て運転しましょう！

新年の抱負を力強く 恒例の新春書き初め大会

1月9日



新春書き初め大会が王仁博士顕彰公園で、幼児から大人まで100人以上が参加して開かれました。この大会は、5世紀初め頃、百済から渡来して漢字の手本「千字文」を伝えたといわれる王仁博士にちなんだもので、新年の抱負を漢字一文字で書きました。

千代田東部小2年の園田和空くんは箱根駅伝に出たいとの思いで、今年から陸上競技を頑張りたいと「努」を選びました。

書いた文字は有田焼の陶板のキーホルダーにして後日プレゼントされます。また神埼高と神埼清明高の書道部による書道パフォーマンスも披露されました。

技能実習生を交え クリスマス交流会

12月25日



ベトナムからの技能実習生を交え、クリスマス交流会が、千代田町姉集落センターで開かれました。

交流会は「家読姉」が主催。地区に住む技能実習生3人を含め、子どもからお年寄りまで住民など約40人が集いました。

参加者はベトナム語のあいさつを学んだ後、クリスマス为主题にした絵本の朗読、紙芝居をはじめパネルシアターでのツリー飾りなどで楽しく交流。最後はビンゴゲームで盛り上がりしました。